

第5次宮代町総合計画

前期実行計画

(令和3年度～令和7年度)

令和6年度

下期進捗状況

第5次宮代町総合計画前期実行計画 令和6年度下期進捗状況一覧表

事業名	ページ	結果	令和6年度下期実施結果	担当
西原自然の森活用事業(里山体験事業編)	1	完了	「西原自然の森フェスタ&ステップまつり」での竹を活用したあそび体験の実施	環境資源課
西原自然の森活用事業(移築民家活用編)	3	完了	・旧加藤家住宅を活用した新規事業の実施 ・旧進修館の特別公開の実施	教育推進課
新しい村魅力アップ事業	5	完了	・新しい村周辺土地所有者の利用意向調査の実施 ・既存施設の改修、増築に向けた概略設計の実施	産業観光課
集落で支えあう営農事業	7	完了	・圃場整備工事にに向けた実施設計の完成 ・土地改良組合役員会議の開催	産業観光課
宮代農業人材育成事業	8	完了	・農業担い手塾塾生の実践研修の修了認定 ・「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」の周知	産業観光課
東武動物公園駅西口わくわくロード事業	10	完了	・整備エリア及び整備内容の決定 ・イルミネーション及び貸出備品保管用倉庫の設置工事了	まちづくり建設課
まちなかどこでもミュージアム事業	11	完了	・コロナ前と同規模での「みやしろ芸術祭」の開催 ・補助制度や官民連携による主体的なアート活動の支援	教育推進課
みやしろズームアッププロジェクト	13	完了	・東武動物公園宮代町民入園無料の日での町の魅力発信 ・特派員のスキルアップに向けた情報交換会、研修会の開催	総務課
遊休資源活用プロデュース事業	15	一部未完了	・各課と連携した庁舎内スペースの活用 ・官民連携状況の更新準備	企画財政課
岸遊歩道整備事業	16	完了	・備前堀川人道橋付近のフェンス工事の完了 ・既存遊歩道の道路パトロールの実施	まちづくり建設課
地域のオリジナルパークをつくらう！	18	完了	モデル公園(2か所)の整備の完了	まちづくり建設課
宮代型デマンド交通事業	19	完了	・タクシー助成券の発行及び需要実態調査の実施 ・次期循環バスの運行に向けた契約締結及び時刻表更新	企画財政課 健康介護課
広域道路ネットワークの整備(都市計画道路整備)	21	完了	・春日部久喜線(町道第12号線)の整備工事の実施 ・春日部久喜線(町道第252号線)の用地交渉の実施	まちづくり建設課
東武動物公園駅東口にぎわいロード事業	23	完了	・物件調査及び用地交渉の実施 ・電線共同溝及び駅前広場の詳細設計の完了	まちづくり建設課
和戸駅周辺活性化事業	24	完了	産業系土地利用に向けた企業ヒアリングの実施	まちづくり建設課
姫宮駅西側周辺活性化事業	25	完了	産業系土地利用及び立地誘導等の検討	まちづくり建設課
地域の力となる地区コミュニティセンター事業	26	完了	・町内全地区の区長訪問による地域の現状把握と活動支援 ・須賀小再整備の基本設計に向けたワークショップの実施	町民生活課
小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業	28	完了	・ライフステージに合わせた起業創業支援講座の企画・開催 ・各補助金による支援と「事業者の話を聞く会」の実施	産業観光課
身近な場所で子育てサロン事業	30	完了	・子育て応援隊登録者による自主的なサロンの開催 ・子育て情報サイトのリニューアルの完了	子育て支援課
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業①	32	完了	・補助制度による地域主体の居場所づくり活動の支援 ・居場所づくり活動団体による交流会の実施	子育て支援課
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業②	34	完了	・利用者の実態やニーズに合わせた支援の実施 ・相談者への専門的な支援の実施	教育推進課
進修館オープンカレッジ	36	完了	進修館でのアート活動や2階ロビーの魅力向上をテーマにしたお話し会の開催	町民生活課
おかえりなさい！地域デビュー事業	37	完了	・シニアはじめて講座による地域活動への参加促進 ・地域情報や講座情報を掲載した「緑じよい通信」の発行	健康介護課
西原自然の森活用事業(新たな福祉の拠点づくり編)	39	完了	・見守りサポーターやボランティアの育成、確保 ・「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」での団体交流	福祉課
若い世代の健康づくり促進事業	41	完了	・動画を活用した運動習慣の形成支援 ・スツキリ運動教室、ウォーキング教室の開催	健康介護課
人権・平和推進事業	43	完了	・人権文集の発行と発表会の開催、人権教室の開催 ・男女共同参画セミナーの実施と情報誌ふらふらぶの発行	総務課 教育推進課
チームみやしろ会議	45	完了	・「この人の話が聞きたい」の定期的な開催 ・会議をきっかけとした新たな活動の実例調査と紹介	企画財政課
みんなが備える防災力強化促進事業	46	完了	・地域防災訓練、避難所開設訓練の実施 ・自主防災組織の会長に対するマイ・タイムライン研修の実施	町民生活課
高齢者困りごとサポート隊事業	48	完了	・高齢者困りごとサポート冊子(改訂版)の発行 ・助け合い活動グループによるさまざまな困りごとの解決	健康介護課
日工大サイエンスプロジェクト	50	完了	日工大での小中学校の授業の実施	教育推進課
公共施設マネジメント計画2.0	51	完了	公共施設の老朽化に対応するための予算措置の実施	企画財政課
宮代町立小中学校適正配置事業	52	完了	・地域ワークショップや関係者ヒアリング等の実施 ・基本設計の作成	教育推進課

完了=31事業(96.9%) 一部未完了=1事業(3.1%) 未完了=0

全32事業

※令和5年9月に実施工程の弾力的な見直しを行いました。見直しを実施した事業については、実施工程表の下段に概要を記載しています。
※進捗状況について、今回対象となる令和6年度下期実施結果及び令和7年度上期実施予定の背景を塗りつぶしています。

西原自然の森活用事業（里山体験事業編）

環境資源課

企画趣旨

山崎山で市民団体とともに培った、事業や活動のノウハウと経験を活かし、西原自然の森においても、自然の魅力や大切さを知る体験事業や保全事業を市民とともに実施します。これにより、町の自然を守り育て、その魅力を発信する人材を生み出します。

[移築民家活用編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業]

成果目標（令和7年度までに）

新規ボランティアスタッフの確保 10人以上

里山体験イベントの実施 年3回以上、参加者100人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. コンセプトづくり	環境資源課 ボランティア等	→				
2. 協力者確保	環境資源課	→				
3. イベント実施	環境資源課 ボランティア等		→			
4. 環境整備・管理	環境資源課 ボランティア等		→			
5. 情報発信	環境資源課	→				

■工程の見直し（令和5年度）

組織改編により、事業の実施主体を町民生活課から環境資源課へ変更しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)協力者確保 (2)イベント実施 (3)情報発信 市民協力者や関係他課等との協働・連携により、「西原自然の森フェスタ&すてっぴまつり」を開催し、竹を活用したイベントを行うとともに、西原自然の森の魅力発信を行います。 (4)環境整備・管理 西原自然の森の活用が円滑に継続できるよう、適切な環境整備・管理を行います。	(1)協力者確保 (2)イベント実施 (3)情報発信 日本工業大学の学生ボランティアとの協働により、「西原自然の森フェスタ&すてっぴまつり」（11月16日）を開催しました。参加者約600人のうち約50人が、竹を活用したあそび（竹水鉄砲、竹はしご、竹ぼっくり、竹ドラム・竹マラカス製作）を体験しました。 (4)環境整備・管理 来年度以降の取組を踏まえて、必要となる備品等の検討を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)協力者確保 (2)イベント実施 (3)情報発信</p> <p>市民協力者や関係他課等との協働・連携により、西原自然の森の環境を活かした体験会等のイベント準備を行います。また、さらなる協力者や参加者の拡大につながるよう、情報発信を行います。</p>	
	<p>(3)環境整備・管理</p> <p>西原自然の森の活用が円滑に継続できるよう、適切な環境整備・管理を行います。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

福祉拠点として再整備される旧ふれ愛センターとともに西原自然の森の魅力を高めるため、「旧加藤家」「旧齋藤家」「旧進修館」を古い建物の特性を生かした美術作品の展示や音楽活動などの文化活動や体験講座、地域活動ができる場所とします。

〔里山体験事業編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業〕

成果目標（令和7年度までに）

新たな仕組みに基づく新規事業 年3回以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. モデル事業の実施	教育推進課	→				
2. 仕組みづくりと運用準備	教育推進課		→			
3. 活用支援	教育推進課			→		

■工程の見直し（令和5年度）

新たな仕組みづくりを慎重に行うため、実施項目1「モデル事業の実施」と実施項目2「仕組みづくりと運用準備」の期間を1年間延長しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)仕組みづくりと運用準備 旧進修館については、今後、定期的な公開日を決めて、内部の見学を行えるようにします。また、「西原自然の森フェスタ&すてっがまつり」の状況を踏まえて、必要に応じて運用方法の再整理を行います。</p> <p>(2)活用支援 文化財を守りながら活用していくため、旧加藤家住宅において新規事業の実施希望が出された場合には、解決策や注意点などをまとめたマニュアルに基づき、希望者と実施に向けた確認や調整を行います。また、新たに確認された課題やアイデア等を踏まえてマニュアルの修正を行います。 【新規事業の実施予定】 ・旧加藤家座敷を舞台・観客席に「ひとりごたり」で島村苺三/作の『村の寶』を上演（10月5日）</p>	<p>(1)仕組みづくりと運用準備 旧進修館については、「西原自然の森フェスタ&すてっがまつり」（11月16日）において、特別公開（2回、各1時間、見学者延べ20名）を行いました。大型民具がおかれた間を見学ルートとして設定し、旧進修館という学校の教室の雰囲気味わいながら、かつて使われてきた生活の道具なども見学できるものとなりました。 また、運用方法の再整理については、新規事業として「ひとりごたり」の『村の寶』を受けて、旧加藤家住宅の活用手法としての1事例を加えることができました。</p> <p>(2)活用支援 新規事業として、旧加藤家住宅座敷を舞台・観客席に、「ひとりごたり」で島村苺三/作の童話『村の寶』を上演（10月5日、観覧者21名）しました。座敷上でのイベントのため、人数制限のある事前申込制としたところ、定員を超える応募者があるなど、大変好評でした。</p>
		<p>☑完了 ☐一部未完了 ☐未完了</p>

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上 期	<p>(1)仕組みづくりと運用準備 旧進修館については、引き続き定期的な公開日を決めて、内部の見学を行えるようにします。また、「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」の状況を踏まえて、必要に応じて運用方法の再整理を行います。</p>	
	<p>(2)活用支援 文化財を守りながら活用していくため、旧加藤家住宅において新規事業の実施希望が出された場合には、解決策や注意点などをまとめたマニュアルに基づき、希望者と実施に向けた確認や調整を行います。また、新たに確認された課題やアイデア等を踏まえてマニュアルの修正を行います。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

「新しい村」を整備してから約 20 年。直売施設の増加やインターネット販売の普及など取り巻く状況も大きく変わりました。着地型観光という視点も含めて、調査・分析を行い、「新しい村」の魅力を高める計画を策定し、「新しい村」をより魅力的な空間へと変えていきます。

成果目標（令和 7 年度までに）

新しい村魅力アッププランの策定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 新しい村の現状分析・課題整理	産業観光課 新しい村	→				
2. 持続可能な経営モデルの調査研究	産業観光課		→			
3. 新しい村周辺農地の地権者意向調査と必要な土地の取得	産業観光課		→			
4. 新しい村魅力アッププランの策定	産業観光課		→			
5. 新しい村魅力アッププランの実行（農業教育・研修機能の検討、直売所機能の強化、情報発信機能の強化）	産業観光課 新しい村			→		

■工程の見直し（令和 5 年度）

新しい村魅力アッププランの策定が完了したため、実行にあたり実施項目 3「新しい村周辺農地の地権者意向調査と必要な土地の取得」の期間を 2 年間延長するとともに、実施項目 5 に新たな取組を追加しました。

進捗状況（令和 6 年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)新しい村周辺農地の地権者意向調査と必要な土地の取得 魅力アッププランに基づき、新たな機能を追加するために必要となる土地（整備・活用）の検討を行います。	(1)新しい村周辺農地の地権者意向調査と必要な土地の取得 新たな機能を追加するために必要となる土地所有者の利用意向調査を行いました。また、概略設計の中で土地の整備・活用方針と整備費用を検討しました。
	(2)新しい村魅力アッププランの実行 「新しい村魅力アッププラン」に位置づけた魅力アップ方針や機能強化の考え方等に基づき、既存施設の改修・増築に向けた概略設計を行います。	(2)新しい村魅力アッププランの実行 「新しい村魅力アッププラン」に位置づけた魅力アップ方針や機能強化の考え方等に基づき、既存施設の改修・増築に向けた概略設計を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)新しい村周辺農地の地権者意向調査と必要な土地の取得 概略設計で示された方針に基づき、土地所有者及び関係機関と活用の可能性について調整を行います。	
	(2)新しい村魅力アッププランの実行 機械庫外壁改修に向けた準備を行います。 また、「新しい村魅力アッププラン」に基づく改修の方針に沿って関係各所と合意形成を図り、財源確保に向けた調整を進めます。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくために、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、農地集積化を推進し、農作業環境の向上を図ります。

成果目標（令和7年度までに）

宮東・中島地区における20ha以上の農地集積化と基盤整備(100%)

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 現地調査	埼玉県 産業観光課 地権者	→				
2. 事業計画策定及び地権者同意	埼玉県 産業観光課 地権者		→			
3. 用地測量及び実施設計	埼玉県 産業観光課				→	
4. 整地工事	埼玉県 産業観光課					→

■工程の見直し（令和5年度）

地権者の理解促進や合意形成に時間を要したため、工程の全体的な繰り下げを行いました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)用地測量及び実施設計 用地測量を実施し、各地権者立会いのもと、境界を確定し、用地取得面積を確定します。また、用地測量に基づき実施設計を完成させます。	(1)用地測量及び実施設計 12月に地権者と境界立会を実施し、用地取得面積が確定しました。また、用地測量に基づき実施設計が完成しました。
	(2)組合役員会の運営 引き続き役員会を開催し、農地の貸し付け条件等を検討します。	(2)組合役員会の運営 宮東・中島土地改良組合の役員会を4回開催し、検討した農地の貸付条件(案)を3月15日に開催した通常総会に諮り可決しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)用地測量及び実施設計 (2)整地工事 用地買収に向けて、4月に事前説明会、5月に調印式を行います。また、令和6年度に引き続き、宮東・中島土地改良組合の役員会を開催し、事業の調整・推進に努めます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

就農希望者のための実践的な研修環境を整え、将来の宮代農業を支える骨太な若手農業者を育成します。

成果目標（令和7年度までに）

新規就農者の確保 5人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 事業計画の策定	産業観光課	→				
2. 就農希望者の受入	産業観光課	→				
3. 農業用栽培施設レンタル制度の創設	産業観光課 新しい村		→			
4. みやしろ型市民農業大学の実施	産業観光課		→			

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)就農希望者の受入 農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れるため、引き続き、ホームページに募集要項を掲載して周知を行います。また、入塾申請のあった方に対する入塾審査を実施し、入塾許可となった場合には、実践研修の準備を進めます。 3年間の研修期間満了を迎える9期生に対して卒業審査を実施し、研修修了が認定された場合には、農業委員会で新規就農認定に向けた手続きを行います。</p> <p>(2)みやしろ型市民農業大学の実施 農作業や栽培経験の少ない入塾希望者から申請があった場合には、「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」に基づき農家実習形式による受入れを行います。</p>	<p>(1)就農希望者の受入 農業担い手塾の新たな塾生を確保するため、町ホームページに募集要項を掲載して募集を行いました。就農希望者からの入塾申請はありませんでした。 また、農業担い手塾では、9期生(1名)が3年間の実践研修を修了し、町農業委員会(2月)において新規就農者として認定されました。</p> <p>(2)みやしろ型市民農業大学の実施 農作業や栽培経験の少ない就農希望者からの相談の際には、「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」を案内しました。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了	

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)就農希望者の受入 農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れるため、引き続き、ホームページに募集要項を掲載して周知を行うとともに、就農相談会等へ参加します。 また、入塾申請のあった方に対する入塾審査を実施し、入塾許可となった場合には、実践研修の準備を進めます。</p>	
	<p>(2)みやしろ型市民農業大学の実施 農作業や栽培経験の少ない入塾希望者から申請があった場合には、「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」に基づき農家実習形式による受入れを行います。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

駅から東武動物公園、新しい村までを、町民・観光客・事業者と共にアイデアを出し合いながら、歩いて楽しく、わくわくするような道に整備し、西口エリアの価値を高めます。あわせて、駅西口区画整理エリアの土地活用を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

東武動物公園駅西口わくわくロードの完成（100%）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）					
		R3	R4	R5	R6	R7	
1. 市民参加によるコンセプトの決定	まちづくり建設課	→					
2. 概略設計・整備エリア決定	まちづくり建設課		→				
3. 関係機関協議	まちづくり建設課		→				
4. 実施設計	まちづくり建設課			→			
5. わくわくロード整備工事	まちづくり建設課				→		

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)概略設計・整備エリア決定 整備エリア及び整備内容の絞り込みを行います。また、規模に応じて概略設計を行います。	(1)概略設計・整備エリア決定 令和6年度の整備エリア及び具体的な整備内容を決定しました。
	(2)関係機関協議 (3)実施設計 整備内容を決定し、必要に応じて関係機関との協議を実施します。また、必要な数量算出や図面等を作成し、工事に必要な実施設計を行います。	(2)関係機関協議 (3)実施設計 整備内容を踏まえて、関係機関との協議を実施しました。また、必要な数量算出等を直営で行いました。
	(4)わくわくロード整備工事 実施設計完了後、整備工事を発注します。	(4)わくわくロード整備工事 イルミネーション及び貸出備品保管用倉庫の設置工事を発注し、完了させました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)概略設計・整備エリア決定 令和7年度の整備エリア及び整備内容を検討し、数量等を決定します。	
	(2)関係機関協議 工事実施にあたり関係機関との協議を行います。	
	(3)わくわくロード整備工事 景観整備工事を発注します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

既存施設や飲食店など、気軽に美術作品の展示や小さな演奏会ができるスペースを募集し、まちなかにおける作品展や音楽会の開催を促します。このことで地域の人材を発掘し、地域に人々の集まる新しい場所を生み出します。

成果目標（令和7年度までに）

飲食店等やアーティストが主体となった「みやしろ芸術祭」の開催 年1回以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 飲食店などで行う作品展や演奏会の実施方法の検討	教育推進課	→				
2. アーティストと飲食店等のアート活動サポート	教育推進課		→	→	→	→
3. みやしろ芸術祭の開催	教育推進課 参加者			→	→	→
4. みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し	教育推進課			→	→	→

■工程の見直し（令和5年度）

イベントの名称が決定したため、「(仮称) アートウィーク」を「みやしろ芸術祭」に変更しました。
また、アーティストや飲食店等の主体的な活動を継続的に支援し、地域の人材発掘や販わい創出につなげるため、実施項目2を「アーティストと飲食店等のマッチング」から「アーティストと飲食店等のアート活動サポート」へ変更しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)アーティストと飲食店等のアート活動サポート 引き続きアート活動をサポートする情報を更新しながら、町ホームページやSNSを通して発信していきます。</p> <p>(2)みやしろ芸術祭の開催 「みやしろ芸術祭」を11月2日から開催します。</p> <p>(3)みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し 「みやしろ芸術祭」の開催を振り返り、実施方法の検証と来年度に向けた方向性を検討します。</p>	<p>(1)アーティストと飲食店等のアート活動サポート 「みやしろ・アート・インフォメーション」にて、町内外の作品展や演奏会などのアート情報（年間39件）を発信しました。 また、「アート活動応援キット」の貸出により、アート活動を場づくりの面からサポート（年間5件）しました。</p> <p>(2)みやしろ芸術祭の開催</p> <p>(3)みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し 令和6年度は大ホールを含めて会場を拡大し、「町の文化芸術の祭典」としてコロナ前（令和元年度）と同規模で開催しました。 発表者（団体）数が減少傾向にある中で、パートナーシップ補助金事業やコラボレーション企画により、全体としての参加者数はコロナ前より増加しました。 パートナーシップ補助金事業では、市民発意のもと野外映画祭やインスタレーションといった新たな企画が実施されました。また、他課や民間事業者との連携を通して、双方でイベント認知度や集客力の向上を図ることができました。</p>

	実施予定	実施結果
下期		来年度に向けては、より市民主体の芸術祭に繋がるサポートができるようパートナーシップ補助制度の見直しや他課との連携を強化していくこととしました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)アーティストと飲食店等のアート活動サポート 引き続きアート活動をサポートする情報を更新しながら、町ホームページや SNS を通して発信していきます。	
	(2)みやしろ芸術祭の開催 (3)みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し 「みやしろ芸術祭」の開催に向けて、準備期間や開催日程、企画内容などを検討します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

町の魅力の情報発信力向上を図るため、地元の魅力を再発見し、掘り下げ、自らの言葉で発信する人材を生み出します。

成果目標（令和7年度までに）

地域特派員 10人

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1.「みんなが地域の特派員」制度の創設	総務課	→				
2.みやしろ再発見ワークショップの開催	総務課	→				
3.「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大	総務課	→				

■工程の見直し（令和5年度）

制度の名称が決定したため、（仮称）を削除しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 宮代町の魅力を発信する公式ハッシュタグ『#みやしろまち』や『みやしろ一かる』を広めるため、町や民間団体等で開催するイベントでワークショップ等を実施します。</p>	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 東武動物公園の宮代町民入園無料の日において、ホワイトタイガーの特別住民票の配布とともに、町公式ホームページや SNS 情報の周知を行いました。また、多くの人に楽しく町の魅力を再発見してもらえるよう、カプセルトイの機器を設置し、町の資源や事業などをイラスト化した「みやしろ缶バッジ」の頒布を行いました。この取組はマスコミにも取り上げられ、町の魅力を広く発信することができました。 他にも月イチまんまるの会場や無印良品店内にもカプセルトイの機器を設置し、第5弾となるデザイン（町内循環バスの停留所シリーズ）を追加した「みやしろ缶バッジ」を頒布（後期 931 個、年間 2,188 個）しました。</p>
	<p>(2)「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 特派員と毎月の情報交換会で意見交換しながら、みんなが地域の特派員制度を進めていきます。 また、特派員自身による撮影技術等の発表会や技術向上のための研修会を開催し、制度の充実を図ります。 引き続き、広報や SNS での情報発信に努めます。</p>	<p>(2)「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 特派員が作成した記事（後期 14 件、年間 27 件）を広報みやしろに、動画（後期 29 件、年間 54 件）を Youtube に公開しました。 特派員の情報交換会（毎月 1 回）にて、スキルアップのための情報交換会を行うとともに、映像コンテンツ作成会社から講師を招いて研修会を開催しました。</p>
		<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 宮代町の魅力を発信する公式ハッシュタグ『#みやしろまち』や『みやしろーかる』を広めるため、町や民間団体等で開催するイベントでワークショップ等を実施します。</p>	
	<p>(2)「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 特派員と毎月の情報交換会で意見交換しながら、みんなが地域の特派員制度を推進するとともに、広報やSNSでの情報発信に努めます。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

官・民を問わず、それぞれが所有する土地や施設などの遊休資源と人・団体等を結びつけ、町の様々な場所での活動の拠点づくりを行います。提案に対する場所の募集と場所に対する提案の募集の2つを柱として行います。

成果目標（令和7年度までに）

活用実績 10件

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 普通財産カルテの作成	企画財政課	→				
2. 庁舎の遊休スペース活用計画の作成	企画財政課		→			
3. 活用事業の実施	企画財政課		→			
4. 民間施設の活用事例の収集・公表	企画財政課	→				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)活用事業の実施 引き続き、各課と連携して庁舎内スペースの活用事業を行います。 また、宮代町公有財産利活用方針に基づき、活用・売却検討のための関係課との調整を進めます。	(1)活用事業の実施 各課と連携して税務課前スペースを活用した取組（5件）、教育委員会棟階段踊り場を活用した掲示（1件）を行いました。 また、上期に移設した庁舎正面玄関の広告スペースには、新たに2件の有料広告が追加されました。
	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 引き続き、実行計画事業等における民間施設との連携や遊休スペースの活用事例を収集し、町ホームページにて公表している民間事業者等との連携状況を更新します。	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 実行計画事業等における民間施設との連携や遊休スペースの活用事例を収集し、町ホームページにて公表している民間事業者等との連携状況の更新準備を行いました。
		<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)活用事業の実施 令和6年度に引き続き、各課と連携して庁舎内スペースの活用事業を行います。 また、宮代町公有財産利活用方針に基づき、活用・売却検討のための関係課との調整を進めます。	
	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 実行計画事業等における民間施設との連携や遊休スペースの活用事例を整理し、町ホームページにて公表している民間事業者等との連携状況を更新します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

岸辺遊歩道整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

備前堀川等において、自治会や地域の関係団体などと共にアイデアを出し合い、地域に親しまれ愛される遊歩道や水辺を整備します。

成果目標（令和7年度までに）

公園・遊歩道の整備 満足度 50% ※住民意識調査 令和元年度 43.6%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 市民参加による岸辺遊歩道等の整備方針の検討	まちづくり建設課	→				
2. 備前堀川等の遊歩道整備	まちづくり建設課		→			
3. 既存遊歩道の整備	まちづくり建設課		→			
4. 古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討	まちづくり建設課 産業観光課	→				

■工程の見直し（令和5年度）

県事業（和戸踏切立体交差事業及び人道橋整備）と足並みをそろえることが合理的なため、実施項目1「市民参加による岸辺遊歩道等の整備方針の検討」期間を1年間延長しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下 期	<p>(1)備前堀川等の歩道整備 (2)既存遊歩道の整備</p> <p>備前堀川人道橋整備に支障とならない踏切より下流の既存遊歩道について、地元の代表者と意見交換を行い、次年度以降の予定を調整します。また、その結果を踏まえて予算要求し、実施に向け調整します。</p> <p>備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険箇所や老朽化箇所の修繕等維持管理を行います。</p>	<p>(1)備前堀川等の歩道整備 (2)既存遊歩道の整備</p> <p>地元代表者と意見交換を行い、令和6年度の施工箇所を報告するとともに、令和7年度の工事予定内容を調整し、予算要求しました。</p> <p>また、備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施しました。</p>
	<p>(3)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討</p> <p>古利根川の活用促進や良好な水辺空間の創出についての情報収集を行います。</p>	<p>(3)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討</p> <p>他自治体の事例研究を行いました。</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)備前堀川等の歩道整備</p> <p>(2)既存遊歩道の整備 備前堀川人道橋整備に支障とならない踏切より下流の既存遊歩道について、これまで地元の代表者と意見交換した内容を踏まえ、工事を発注します。</p> <p>備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険箇所や老朽化箇所の修繕等維持管理を行います。</p> <p>(3)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討 杉戸町や民間事業者等と連携し、古利根川の水辺空間の活用を推進します。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

地域のオリジナルパークをつくろう！

まちづくり建設課

企画趣旨

身近な街区公園等を一律に“児童公園”として位置付けるのではなく、人々のライフスタイルに合わせて、それぞれが特色のある“場”となるように再整備し、地域の人が集まる憩いの場（青空カフェ、移動販売、健康づくりパークなど）を地域の皆さんとともに作りあげます。

成果目標（令和7年度までに）

公園の整備 2か所

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. モデル公園検討	まちづくり建設課	→				
2. 公園整備計画検討・策定	まちづくり建設課		→			
3. 公園整備	まちづくり建設課			→		
4. 事業実施	まちづくり建設課				→	
5. 評価検証	まちづくり建設課					→

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)公園整備 (2)事業実施 モデル公園ごとに、ワークショップ等で検討した内容を踏まえ、公園の整備を行います。 ■学園台けやき公園 ・四阿等設置工事、版築ベンチ製作 ■宮代台中央公園 ・遊具等更新及び新規設置	(1)公園整備 (2)事業実施 モデル公園ごとに、ワークショップ等で検討した内容を踏まえ、公園の整備を行いました。 ■学園台けやき公園 ・四阿等設置工事、版築ベンチ製作等 ■宮代台中央公園 ・遊具等更新及び新規設置等 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)事業実施 (2)評価検証 施設整備後のそれぞれの公園に合わせ、住民主体による社会実験やイベント等を行います。 ■学園台けやき公園 ・四阿等お披露目イベント（5月24日予定） ■宮代台中央公園 ・オープニングイベント（5月11日）	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

循環バスのルートでないエリアや身体的な理由で循環バスが利用できない方の交通需要に対応するため、宮代町の地勢や特性に合ったデマンド交通を導入します。

成果目標（令和7年度までに）

高齢者が外出を控えている理由「交通手段がない」10%以下
 ※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 令和元年度 15.8%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. タクシー助成制度の実証実験の実施	企画財政課	→				
2. 実証実験を踏まえた効果と課題の検証	企画財政課		→			
3. 循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し	企画財政課		→			
4. タクシー助成制度の本格実施、次期循環バスの運行	企画財政課 健康介護課			→		

■工程の見直し（令和5年度）

令和5年度からタクシー助成事業が企画財政課から健康介護課に移管されたため、実施項目4の実施主体を追加しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>タクシー助成制度の本格実施、次期循環バスの運行</p> <p>引き続き、「高齢者等タクシー助成事業」を実施し、登録者に助成券を配布します。また、助成内容等の再検討を行うとともに、年度末には全登録者に対して、令和7年度用の助成券を配布します。</p> <p>循環バスについては、令和7年度からの運行に向けて、公共交通会議の実施、事業者との契約、時刻表の作成など、運行の開始準備を行います。</p>	<p>(1) タクシー助成制度の本格実施</p> <p>令和6年度は、新たに556人に助成券を発行し、令和3年度からの発行者数の累計は3,258人となりました（令和6年度における助成券の使用枚数の合計は33,441枚）。3月には全登録者に対し、令和7年度用の助成券（1人48枚）を送付しました。</p> <p>また、タクシー券の需要実態調査を3社で行いました。</p> <p>(2) 次期循環バスの運行</p> <p>上半期に実施した次期運行業者のプロポーザル結果を地域公共交通会議（11月）にて報告し、承認を得たうえで令和7年度から令和9年度までの契約を締結しました。</p> <p>また、令和7年4月以降の運行時刻に変更が生じたため、令和7年2月号広報で周知するとともに、令和7年3月号広報とあわせて時刻表の全戸配布を行いました。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>	

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)タクシー助成制度の実施 令和6年度に引き続き、「高齢者等タクシー助成事業」を実施します（助成券額面300円、一乗車につき助成券2枚まで利用可、発行枚数月4枚で最大発行枚数48枚）。 また、地域公共交通会議等を踏まえて、継続可能な町内公共交通の整理・検討を行います。</p> <p>(2)次期循環バスの運行 令和6年度に決定した運行事業者により、新しい時刻表にて運行を開始します。 また、今後の公共交通の在り方について検討するため、住民アンケートをはじめとした交通需要調査を下期にかけて実施します。アンケート結果は、地域公共交通会議への報告後、広報やホームページにて周知します。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

広域道路ネットワークの整備（都市計画道路整備）

まちづくり建設課

企画趣旨

利便性の高い近隣市町への広域道路ネットワーク構築のため、都市計画マスタープランに基づく都市計画事業整備計画において優先順位を定め、計画的な整備を進めます。

成果目標（令和7年度までに）

- （都）春日部久喜線（町道第12号線）の整備完了
- （都）春日部久喜線（町道第252号線）の都市計画決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1.（都）春日部久喜線（町道第12号線）の整備	まちづくり建設課	用地買収			整備工事	
2.（都）春日部久喜線（町道第252号線）の延伸	まちづくり建設課					
3.（都）万願寺橋通り線（町道第75号線）の整備（設計）	まちづくり建設課					
4.（都）新橋通り線（町道第148号線）の整備	まちづくり建設課					

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 用地交渉の進捗を踏まえ、工事発注の準備を行います。	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 未買収用地の一部を取得するとともに、工事を実施しました。
	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線)の延伸 新橋梁建設に向け、春日部市との調整を行うとともに、用地地権者と用地交渉を実施します。	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線)の延伸 新橋梁建設に向け、春日部市との調整を行いました。また、用地地権者と用地交渉を実施し、計画道路用地の一部を取得しました。
	(3)(都)万願寺橋通り線(町道第75号線)の整備 須賀上交差点の改良方針を検討し、必要に応じて調査委託を実施します。	(3)(都)万願寺橋通り線(町道第75号線)の整備 須賀上交差点の改良方針を検討しました。
	(4)(都)新橋通り線(町道第148号線)の整備 進捗状況を確認するとともに、早期完成に向けて、埼玉県と連携して事業を推進していきます。	(4)(都)新橋通り線(町道第148号線)の整備 埼玉県に進捗状況を確認し情報交換するなど早期完成に向けて連携して事業を推進しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 用地交渉の進捗を踏まえ、工事発注の準備を行います。	
	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線)の延伸 新橋梁建設に向け、春日部市との調整を行うとともに、用地地権者と用地交渉を実施します。	
	(3)(都)万願寺橋通り線(町道第75号線)の整備 須賀上交差点の改良方針を検討し、道路詳細設計を実施します。	
	(4)(都)新橋通り線(町道第148号線)の整備 進捗状況を確認するとともに、早期完成に向けて、埼玉県と連携して事業を推進していきます。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

駅東口の地域の魅力とアクセス性を向上させるため、駅前広場や都市計画道路を一体的に整備し、他自治体と広域的につながるターミナルとしての機能を高めます。

成果目標（令和7年度までに）

- 東武動物公園駅東口駅前広場の完成（100%）
- 東武動物公園駅東口通り線の完成（100%）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 物件調査（単価入替等）・鑑定評価	まちづくり建設課	→				
2. 用地交渉、用地・物件補償	まちづくり建設課	→				
3. 関係機関協議、実施設計、整備工事	まちづくり建設課		→			

■工程の見直し（令和5年度）

用地交渉の進捗により、工程の全体的な延長を行いました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)物件調査（単価入替等）・鑑定評価 物件調査(単価入替等)の委託を完了させます。	(1)物件調査（単価入替等）・鑑定評価 物件調査(単価入替等)の委託が完了しました。
	(2)用地交渉、用地・物件補償 用地・物件補償額の概算額を提示し、契約に向けて交渉を進めます。	(2)用地交渉、用地・物件補償 用地・物件補償額の概算額を提示し、契約に向けて交渉を進めました。
	(3)関係機関協議、実施設計、整備工事 電線共同溝及び駅前広場の詳細設計の完了を目指します。また、取得用地の適正管理に努めます。	(3)関係機関協議、実施設計、整備工事 電線共同溝及び駅前広場の詳細設計が完了しました。また、取得用地の仮舗装工事を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)物件調査（単価入替等）・鑑定評価 物件調査(単価入替等)の委託を完了させます。	
	(2)用地交渉、用地・物件補償 用地・物件補償額の概算額を提示し、契約に向けて交渉を進めます。	
	(3)関係機関協議、実施設計、整備工事 電線共同溝及び駅前広場の詳細設計をもとに工事ステップの検討及び関係機関との協議を実施します。また、取得用地の適正管理に努めます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

都市計画道路国納橋通り線や都市計画道路万願寺橋通り線の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

- 土地利用・事業手法の決定
- 事業区域の決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 関係機関との調整	まちづくり建設課	→				
2. 土地・権利者調査	まちづくり建設課	→				
3. 事業化検討調査	まちづくり建設課		→			
4. 地元調整・企業意向確認	まちづくり建設課		→			

■工程の見直し（令和5年度）

継続的に事業エリアと手法等を検討するため、実施項目3「事業化検討調査」の期間を令和7年度まで延長することとしました。（期間の延長に伴い工程見直し前の実施項目「事業推進調査」を統合）

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、引き続き関係機関との協議を進めます。	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、引き続き関係機関(県及び関係課)との協議を進めました。
	(2)事業化検討調査 産業系の土地利用転換の可能性について、引き続き調査・検討していきます。	(2)事業化検討調査 産業系の土地利用転換に向けて、指定条件等について検討しました。
	(3)地元調整・企業意向確認 地元住民等の意見交換会等を通じて、引き続き実現方策を検討していきます。	(3)地元調整・企業意向確認 産業系の土地利用を目指して、5社と企業ヒアリングを行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、引き続き関係機関との協議を進めます。	
	(2)事業化検討調査 産業系の土地利用転換の可能性について、引き続き調査・検討していきます。	
	(3)地元調整・企業意向確認 地元住民等の意見交換会等を通じて、引き続き実現方策を検討していきます。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

北春日部方面への都市計画道路の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

（都）春日部久喜線（町道第252号線）の都市計画決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 関係機関協議、説明会開催	まちづくり建設課	→				
2. 都市計画決定手続き	まちづくり建設課	→				
3. 産業系土地利用及び立地誘導等の検討	まちづくり建設課			→		

■工程の見直し（令和5年度）

都市計画決定が完了し、工程見直し前の実施項目「用地・補償交渉」と「都市計画道路整備」については、前期実行計画「広域道路ネットワークの整備」において実施することとしました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	産業系土地利用及び立地誘導等の検討 産業系土地利用及び立地誘導等の検討を引き続き行います。	産業系土地利用及び立地誘導等の検討 産業系土地利用及び立地誘導等の検討において出店検討の意向を示した企業と協議・調整を行いました。また、新たに5社と企業ヒアリングを行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	産業系土地利用及び立地誘導等の検討 産業系土地利用及び立地誘導等の検討を引き続き行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

地域コミュニティや地区・自治会のサポートをする地区担当者を配置します。また、その拠点として、既存の施設を（仮称）地区コミュニティセンターとして活用し、新たなつながりが生まれる場、地域における自治会活動や市民活動をサポートする場とします。

成果目標（令和7年度までに）

地区コミュニティセンターの開設 2か所

※開設にあたっては、前期実行計画「宮代町立小中学校適正配置事業（須賀小学校地域拠点施設整備）」の進捗に合わせて検討・準備を行うこととします。（令和5年度の工程見直しに伴い変更）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 具体的な実施計画の作成	町民生活課 関係課	→				
2. モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成	町民生活課		→			
3. 町内全地区の区長訪問を通じた地域支援	町民生活課			→	→	→
4. 地区コミセンの開設に向けた検討	町民生活課				→	→

■工程の見直し（令和5年度）

前期実行計画「宮代町立小中学校適正配置事業（須賀小学校地域拠点施設整備）」の進捗に合わせて地区コミセンを開設することが効果的であるため、連携を図りながら開設に向けた検討・準備を行うこととしました。また、地域における自治会活動や市民活動を支援するとともに、地域の現状や課題等を整理するため、役場庁舎を拠点として町内全地区・自治会を訪問し、意見交換や事業参加等を行うこととしました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1) 町内全地区の区長訪問を通じた地域支援 引き続き訪問事業を行い、地区・自治会の活動支援を継続していきます。	(1) 町内全地区の区長訪問を通じた地域支援 全地区・自治会を対象に訪問事業を実施するとともに、地区・自治会事業（地域の祭り7か所）に参加し、地域の方と情報交換を行いました。また、事業の様子を町ホームページに掲載し、活動事例として発信しました。
	(2) 地区コミセンの開設に向けた検討 須賀小学校地域拠点施設整備の基本設計に向けて、関係部署や地域住民等と地区コミュニティセンター機能などの検討を行います。	(2) 地区コミセンの開設に向けた検討 須賀小学校地域拠点施設整備の基本設計に向けて、教育推進課、子育て支援課と連携してセンター機能の検討を行いました。また、地域との距離をテーマに3回のワークショップを実施しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)町内全地区の区長訪問を通じた地域支援 引き続き訪問事業を行い、地区・自治会の活動支援を継続していきます。	
	(2)地区コミセンの開設に向けた検討 須賀小学校地域拠点施設整備の実施設計に向けて、関係部署や地域住民等と地区コミュニティセンター機能などの検討を行います。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業

産業観光課

企画趣旨

宮代町での起業を促進するため、空き店舗や公共施設の空きスペース等をチャレンジショップとして、起業志望者に提供する仕組みづくりを行います。また、複数店が連続して空き店舗となったエリアについては、貸主などと連携して、特色のあるエリアの形成を促します。

成果目標（令和7年度までに）

町の支援策を利用した起業者 15人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 起業創業支援講座の開催	産業観光課	月3万円ビジネス講座・創業セミナー				
			シニア創業セミナー			
2. チャレンジショップの開店準備	産業観光課					
3. チャレンジショップの運営	民間 産業観光課 商工会					
4. 起業創業準備支援	産業観光課					
5. 事業者の話を聞く会の開催	産業観光課					

■工程の見直し（令和5年度）

さらなる商業振興や人材発掘に多角的に取り組むため、実施項目1「起業創業支援講座の開催」において、月3万円ビジネス講座の実施期間の延長とシニア創業セミナーの追加を行いました。また、地域における未来の起業家を育成するため、実施項目5に「事業者の話を聞く会の開催」を追加しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)起業創業支援講座の開催</p> <p>月3万円ビジネス講座及びシニア起業セミナーを開催し、今後の起業創業に結びつけます。また、講座実施後には参加者に対するアンケート調査を実施し、フィードバックを基に企画内容の見直しを検討します。</p>	<p>(1)起業創業支援事業の開催</p> <p>下記講座を開催し、実施後のアンケート調査結果を基に令和7年度の企画内容を検討しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「月3万円ビジネス講座」の体験ワークショップ（11月12日、34名）と6回連続講座（12月～3月、12名） ・地域連携による創業セミナーの5回連続講座（10月～11月、8名） ・シニア起業セミナー（11月～12月、9名） <p>また、創業セミナー、起業セミナー受講者を対象とした個別相談会（13名）を開催しました。</p>
	<p>(2)チャレンジショップの運営</p> <p>民間が運営するシェアキッチンなどの施設をチャレンジショップとして位置づけ、3Biz講座や創業セミナー、シニア起業セミナーの参加者などへ情報提供を引き続き実施します。また、町の補助金と商工会による専門相談を組み合わせた創業促進事業補助金制度による起業支援や「メイドインみやしろ制度」と「ふるさと納税制度」による販路拡大支援を行います。</p>	<p>(2)チャレンジショップの運営</p> <p>チャレンジショップとして位置づけた民間運営のシェアキッチンなどの情報提供を実施しました。また、新たに、「メイドインみやしろ推奨品」の新規認定（5品）、「ふるさと納税返礼品」の新たな商品を発掘し、事業者の販路拡大を行いました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	<p>(3)起業創業準備支援 宮代町創業促進事業補助金制度、宮代町商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）、宮代町マルシェ開催事業補助金制度による支援を実施します。また、利用者が増加するよう補助制度の見直しを行います。</p> <p>(4)事業者の話を聞く会の開催 将来の起業家の芽を育てるため、「町内の事業者の話を聞く会」を中学校で開催します。</p>	<p>(3)起業創業準備支援 宮代町創業促進事業補助金制度（8事業者）、宮代町マルシェ開催事業補助金制度（1事業者）に基づき補助金の交付を行いました。また、宮代町商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）の見直しを行い、利用促進を図るために対象エリアを拡大しました。</p> <p>(4)事業者の話を聞く会 須賀中（10月29日）、前原中（11月19日）、百間中（11月29日）で事業者の話を聞く会を実施し、前原中では特別編として、宮代町外交官である國府田マリ子さんを講師に迎えました。受講者からは、将来の職業選択の参考となったなどの感想がありました。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了	

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)起業創業支援講座の開催 令和6年度の参加者アンケート調査結果を基に企画内容の見直しを行い、より効果的な講座を企画、開催します。</p> <p>(2)チャレンジショップの運営 民間が運営するシェアキッチンなどで実戦経験を積んだ事業者や起業セミナー等の受講者に対して、引き続き情報提供を行います。</p> <p>(3)起業創業準備支援 宮代町創業促進事業補助金制度、宮代町商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）、宮代町マルシェ開催事業補助金制度による支援を実施します。</p> <p>(4)事業者の話を聞く会の開催 将来の起業家の芽を育てるため、町内中学校での「町内の事業者の話を聞く会」の開催に向けた準備を行います。</p>	
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了	

身近な場所で子育てサロン事業

子育て支援課

企画趣旨

子育て中の方が孤立しないように、身近な飲食店や集会所等で地域の皆さんが実施する地域子育てサロンの開設・運営をサポートします。

成果目標（令和7年度までに）

地域主体の子育てサロンの運営 3か所以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 地域子育てサロンのモデル事業の実施	子育て支援課	→				
2. サロンの開設や運営のための支援策の検討	子育て支援課	→				
3. 地域主体の子育てサロンの運営開始	地域主体の子育てサロン			→		
4. 子育て情報サイトのリニューアル	子育て支援課			→		

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)地域主体の子育てサロンの運営開始 補助金制度の周知と自主的なサロン開催を促進します。令和7年度に向け、補助金制度の見直しの検討を行います。	(1)地域主体の子育てサロンの運営開始 町ホームページにて補助金制度を周知するとともに、補助金の交付（3団体）により自主的なサロン開催を促進しました。また、令和7年度に向けて、地域で子育てサロンが気軽に始められるよう、補助内容の一部改正を行いました。 ・子育てサークル「すくすく」（10月～3月、延べ191人） ・ワキアイアイサロン（11月、20人） ・みやハグ企画委員「親子でクリスマスコンサート」（12月、146人）
	(2)子育て情報サイトのリニューアル 子育て情報サイト「育てよっ」の利便性向上に取り組めます。	(2)子育て情報サイトのリニューアル 子育て情報サイト「育てよっ」のリニューアルが完了し、迅速に情報を更新することができました。また、子育て世代に情報がより伝わるよう、子育てサロンに加え、こどもの居場所づくりのページを新たに設けました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)地域主体の子育てサロンの運営開始 補助金制度の周知と自主的なサロン開催を促進します。	
	(2)子育て情報サイトのリニューアル リニューアル後の子育て情報サイト「育てよっ」と併せて、SNS等を活用した子育て情報の発信を行います。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

地域みんなで子どもたちの居場所づくり事業①

子育て支援課

企画趣旨

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

成果目標（令和7年度までに）

- 子どもの居場所づくり活動 3か所以上
- 子どもの居場所づくり活動のネットワークの構築

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 子どもの居場所づくりについて調査研究	子育て支援課 教育推進課	→				
2. 子どもの居場所づくりイベントの開催	子育て支援課	→				
3. 子どもの居場所づくり活動の支援策の検討	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等	→				
4. 子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等		→			
5. 地域主体の居場所づくり活動支援	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等			→		
6. 居場所づくり活動のネットワークの構築	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等			→		

■工程の見直し（令和5年度）

地域団体の自主的な取組を支援し地盤強化につなげるため、実施項目5に「地域主体の居場所づくり活動支援」を追加しました。また、団体同士のつながりを強化しネットワーク構築の準備・検討期間を十分に設けるため、実施項目6「居場所づくり活動のネットワークの構築」の期間を1年間延長しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)地域主体の居場所づくり活動支援 補助金制度の周知や社会福祉協議会との連携により、地域主体の居場所づくり活動を支援します。	(1)地域主体の居場所づくり活動支援 町ホームページにて補助金制度を周知するとともに、補助金の交付（3団体）により地域主体の居場所づくり活動の支援を行いました。 ・辰新田「こども広場」（10月～3月、延べ342人） ・和文化クラブきっさこキッズ（10月～3月、延べ52人） ・ちびっこ鉄道クラブ宮代（11月・12月、延べ153人）
	(2)居場所づくり活動のネットワークの構築 社会福祉協議会と共催して、各地区で活動している団体を招いて周知イベントを開催し、団体間の交流の場を創設します。	(2)居場所づくり活動のネットワークの構築 社会福祉協議会と連携し、「＼集まれ子どもたち／こどもの居場所で遊ぼう！」（12月14日）を開催しました。町内でこどもの居場所づくりの活動をしている8団体が参加し、約300人の親子が来場しました。

	実施予定	実施結果
下期		また、イベント終了後、各団体が集まり交流会を実施し、来年度の周知イベントの開催や今後の町の支援策についての意見交換を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)地域主体の居場所づくり活動支援 補助金制度の周知や社会福祉協議会との連携により、地域主体の居場所づくり活動を支援します。	
	(2)居場所づくり活動のネットワークの構築 社会福祉協議会と共催して、各地区で活動している団体を招いて周知イベントを開催します。 また、子育て情報サイト「育てよっ」を活用して、活動団体の紹介、活動情報の発信を行います。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

地域みんなで子どもたちの居場所づくり事業②

教育推進課

企画趣旨

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

成果目標（令和7年度までに）

常設の教育支援センター（適応指導教室）の設置

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 地域・学校の実態把握及び教育支援センター（適応指導教室）の在り方の検討	教育推進課	→				
2. 子育て支援課及び福祉課との連携体制の構築（調査研究・ネットワーク構築）	子育て支援課 教育推進課 福祉課	→				
3. 必要な施設改修・設備・備品等の整備及び人材の確保	教育推進課	→				
4. 包括的な支援体制の構築及び拡充の検討	教育推進課	→				
5. 教育支援センター（適応指導教室）設置条例の制定	教育推進課	→				
6. 教育支援センター（適応指導教室）の開設及び運用	教育推進課	→				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように引き続き取り組んでいきます。	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように取り組みました。また、相談者に対して、専門相談支援員による、より専門的な支援を行うことができました。
	(2)教育支援センターの開設及び運用 昨年度や上期の運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、引き続き安定的・継続的な運用ができるよう取り組んでいきます。	(2)教育支援センターの開設及び運用 これまでの運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、安定的・継続的な運用ができました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように引き続き取り組んでいきます。</p>	
	<p>(2)教育支援センターの開設及び運用 これまでの運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、引き続き安定的・継続的な運用ができるよう取り組んでいきます。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

地域づくりを担う人材やグループを生み出すため、様々な世代が定例的に集まり、地域の課題ややりたいことなどを語り合う場を設けます。様々な学び合いや実験的な取り組みを生み出し、参加者同士が触発される場とします。

成果目標（令和7年度までに）

新たなグループ 10団体

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 実施方法の検討	町民生活課 指定管理者	→				
2. モデル事業の実施	町民生活課 指定管理者	→				
3. 運用の開始、随時見直しの実施	町民生活課 指定管理者		→			

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	運用の開始、随時見直しの実施 引き続き、「スキップ広場に賑わいを！」と「進修館をアートで彩る」、「進修館2階ロビーの空間作り」をテーマに、語り合いの場や実験的な取り組みが生まれる機会を継続的に設けていきます。	運用の開始、随時見直しの実施 「進修館をアートで彩る」をテーマに、第3回（11月10日、50名）、第4回（1月25日、21名）お話し会を開催しました。 また、「ロビー活用プロジェクト」をテーマに、第2回（10月12日、11名）、第3回（12月8日、17名）、第4回（1月11日、15名）お話し会を開催しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	運用の開始、随時見直しの実施 地域の課題解決や進修館・スキップ広場の活用方法について、語り合いの場や実験的な取り組みが生まれる機会を継続的に設けていきます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

定年を迎えた世代が今までつながりが希薄であった地域で生き生きと活躍するため、地域デビューのきっかけづくりとなるイベントやワークショップなどを開催します。

成果目標（令和7年度までに）

地域活動を始めた人 100人

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. シニアはじめて講座の開催	健康介護課 社会福祉協議会		→			
2. 縁じょい通信の発行	健康介護課 社会福祉協議会	→				
3. 縁じょい交流会の開催	健康介護課 社会福祉協議会	→				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)シニアはじめて講座の開催 シニアはじめて講座（認知症カフェボランティア講座・はじめてのプログラミング講座）の開催に向けて準備を行い、開催します。</p>	<p>(1)シニアはじめて講座の開催 「認知症カフェボランティア講座」（11月22日）を開催し、認知症に対する啓発と認知症カフェの活動への参加を促しましたが、活動にはつながりませんでした。一方で、「はじめてのプログラミング講座」（1月17日～2月7日・毎週金曜日）では、参加者のうち6名が高齢者困りごとサポート隊である「宮代町プログラミング・ラボ」に加入し、活動することとなりました。</p>
	<p>(2)縁じょい通信の発行 地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」（11月・2月）を発行します。</p>	<p>(2)縁じょい通信の発行 「縁じょい通信」を600部発行（11月・2月）し、地域における活動参加への機運を高めるとともに、発行月にあわせた講座情報を掲載することで、効果的に参加促進を図ることができました。</p>
	<p>(3)縁じょい交流会の開催 今まで実施した交流会を踏まえ、来年度以降の交流会の内容や進め方を検討します。</p>	<p>(3)縁じょい交流会の開催 令和7年度は、縁じょいメンバーの企画による住民主体の新たな交流会を複数回開催する方向で、準備を進めていくこととしました。</p>
		<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)シニアはじめて講座の開催 シニアはじめて講座の開催に向けて準備を行い、開催します。</p> <p>(2)縁じょい通信の発行 地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」(5月・9月)を発行します。</p> <p>(3)縁じょい交流会の開催 縁じょいメンバーの企画による住民主体の新たな交流会の開催に向けて準備を行い、開催します。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

再整備される旧ふれ愛センターを拠点に、社会福祉協議会と連携して、今日的な社会課題に対応したセミナーやイベントを開催し、ボランティアの裾野を広げます。ワークショップや交流会など、福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくりも支援します。

[里山体験事業編、移築民家活用編との連携事業]

成果目標（令和7年度までに）

- ボランティアの育成 50人以上
- 福祉推進員の確保 30人以上
- 福祉団体の連絡ネットワークの発足

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 社会課題に対応したセミナーやイベントを開催	福祉課 社会福祉協議会	—————▶				
2. 福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり	福祉課 社会福祉協議会	—————▶				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下 期	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催</p> <p>生活困窮者やひとり親世帯、その他課題を抱える方など、社会的課題への対応として、ボランティア養成講座を開催します。</p> <p>【町】 社会福祉協議会と連携して養成講座等の調整を行います。また、見守りサポーターと民生委員児童委員との連絡調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 見守りサポーター、フードドライブボランティア等の養成講座を実施します。また、社会的課題に対応したセミナーやイベント等を実施します。</p>	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催</p> <p>社会福祉協議会が実施している以下の事業を連携・支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉推進員（見守りサポーター） 地域で誰もが安心した生活を送れるよう見守りサポーターの募集や確保を継続し、包括支援センターや民生委員へ一部相談（4件）をつないでもらいました。また、3月には「みまもり通信」を発行し、サポーターの見守り意識の向上に努めました。（サポーター登録数 個人140名、団体32・710名、事業所36店） ・学生ボランティアとの連携 日本工業大学と連携し、学生の情報ボランティアによる「スマホ・PCなんでも相談会」（10月～12月、参加者76名）を開催したほか、「地域支援大学生ボランティア事業」（LINE登録者61名）、「ボランティア体験プログラム」（参加者80名）を実施しました。
	<p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>町、社会福祉協議会、福祉団体等で連携し、「西原自然の森フェスタ&すてっぴまつり」を開催します。また、プラットフォームづくりに向けて、福祉団体同士の交流機会の検討・調整を行います。</p>	<p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>社会福祉協議会や関係他課等との連携により、福祉・学び・環境をテーマとする「西原自然の森フェスタ&すてっぴまつり」（11月16日、参加者約600名、すてっぴ宮代活動チーム25団体）を開催しました。</p>

	実施予定	実施結果
下期		また、町内で福祉活動を推進する事業所等との連携を深めるため、町内福祉事業所(すてっぴ宮代活動チーム登録事業所)への支援や地域福祉に関する情報交換会(3月、5団体)を実施しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況(令和7年度)

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催</p> <p>生活困窮者やひとり親世帯、その他課題を抱える方など、社会的課題への対応として、ボランティア養成講座を開催します。</p> <p>【町】 社会福祉協議会と連携して養成講座等の調整を行います。また、見守りサポーターと福祉関連課や民生委員児童委員との連絡調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 学生ボランティア関連事業やボランティア体験プログラム等の養成講座の実施、みまもりの「わ」事業の普及啓発、強化を行います。また、社会的課題に対応したセミナーやイベント等を実施するほか、新たに「みやしろワンチームプロジェクト(M1プロジェクト)」を検討します。</p>	
	<p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>町、社会福祉協議会、福祉団体等で連携し、「西原自然の森フェスタ 2025&M1 まつり(旧すてっぴまつり)」の開催準備を行います。</p> <p>また、プラットフォームづくりに向けて、福祉団体同士の交流機会の検討・調整を行います。</p>	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

生涯を通じて健康で活気ある日々を過ごすためには、若いうちから健康に対する意識をもつことが大切です。若い世代（20代～40代）の健康への関心を高めるため、オンラインによる教室や相談などライフスタイルに合わせたアプローチをします。

成果目標（令和7年度までに）

20代～40代で健康づくりに取り組んでいる人の割合 令和3年度アンケート調査から10%増

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. オンライン相談事業の実施	健康介護課	→				
2. 若い世代の健康に関する情報収集	健康介護課	→				
3. 新規健康づくり事業の実施方法及び「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組内容の検討	健康介護課	→				
4. 検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施	健康介護課		→			
5. アンケート調査による評価・検証	健康介護課					→

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)オンライン相談事業の実施 引き続き、広報やホームページ、チラシ等で周知を行い、要望に応じて相談事業を行います。</p> <p>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 健康マイレージ事業では、11月に「(仮称)健康ラリー」とALK00と連動したウォーキング教室を開催し、ウォーキングによる健康づくりを促します。その他、ホームページに掲載している親子向けレシピを更新し、家庭における献立作成のサポートを行います。</p>	<p>(1)オンライン相談事業の実施 広報やホームページ、チラシ、保健センターガイドで周知を行いました。</p> <p>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 ・お家でFit!運動オンデマンドレッスン（7月～10月）を開催し、申込者204名（うち20代～40代は104名）、動画再生回数は2,312回となりました。 ・スッキリ運動教室（9月19日・24日・10月4日・8日・10日の5回コース、参加者16名）を開催しました。 ・秋のウォーキング教室（11月11日、参加者13名）を開催しました。 ・健康マイレージ事業では、ALK00参加者が1,860名となりました。 ・ホームページで発信している親子向けレシピには、新たに2品を掲載しました。また、乳幼児健診等で来所された保護者に紙媒体によるレシピを配布し、家庭における献立作成のサポートを行いました。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了	

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)オンライン相談事業の実施 引き続き、広報やホームページ等で周知を行い、要望に応じて相談事業を行います。</p> <p>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 野菜を題材とした料理写真を通年で募集し、広報紙等を通じて紹介することで、家庭における野菜の摂取を促します。 また、夏休みの時期を利用した「親子ウォーキング教室」や秋に若い世代を対象とした「スッキリ運動教室」を開催し、運動習慣の形成をサポートします。取組にあたっては、広報やホームページ、チラシの配布に加え SNS を積極的に活用し、事業の PR を行います。</p> <p>(3)アンケート調査による評価・検証 若い世代の健康づくりに関するアンケート調査の実施に向けて準備を行います。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

企画趣旨

互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会を実現するため、人権や平和に関する啓発活動を実施します。

成果目標（令和7年度までに）

人権・平和に関する啓発事業に参加した市民の意識・関心が向上した割合 80%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 人権尊重意識の啓発事業	総務課 教育推進課	→				
2. 学校における人権教育	総務課 教育推進課	→				
3. 生涯学習における人権教育	総務課 教育推進課	→				
4. 男女共同参画プランの推進	総務課	→				
5. 性的少数者（LGBT）への理解促進と支援	総務課	→				
6. 平和への意識を高めるための啓発活動の推進	総務課	→				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、町職員や教職員等を対象に研修会（2月）を実施します。</p>	<p>(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、町職員、教職員及び町内事業者等を対象に研修会（2月5日、参加者63名）を実施しました。</p>
	<p>(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 人権意識の高揚と差別のない明るい社会づくりの推進を図るため、児童生徒の作成した人権作文の選考を行い、人権文集「あおぞら」の編集・刊行を行うとともに、代表児童生徒による人権作文発表会(12月)を開催します。</p>	<p>(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 人権意識の高揚と差別のない明るい社会づくりの推進を図るため、児童生徒の作成した人権作文の文集「あおぞら（第30集）」を発行しました。また、優秀作品を選考し、人権作文発表会（12月6日・参加者225名）を開催しました。 その他、人権問題について考える機会をすることにより、相手への思いやりの心や生命の尊さを体得すること等を目的に、百間中学校の全校生徒（415名）を対象とした人権擁護委員等による人権教室（12月9日）を開催しました。</p>
	<p>(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともにセミナーの実施及び情報誌を発行（広報1月号に封入）します。</p>	<p>(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともに、男女共同参画セミナー（3月22日、参加者61名）の実施及び情報誌ふらふら（広報2月号特集）の発行を行いました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるため、人権男女参画職員研修（1月）を実施します。	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるため、新採用町職員と町内の企業等の担当者を対象に男女共同参画研修（1月17日、参加者19名）を実施しました。
	(6)平和への意識を高めるための啓発活動の推進 令和7年度は戦後80年を向かえることから、平和記念事業について検討します。	(6)平和への意識を高めるための啓発活動の推進 令和7年度の平和事業の開催内容について検討しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、教職員を対象に研修会を実施します。	
	(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 出前講座メニュー「みんなで学ぼう身近な人権」、「男女共同参画社会がまちを変える！」を用意します。	
	(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、情報誌の発行及びセミナーの開催について検討します。	
	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるための人権・男女共同参画職員研修の準備を行います。	
	(6)平和への意識を高めるための啓発活動の推進 「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」を図書館で開催します。また、戦後80年となる年であることから埼玉県平和資料館、宮代町郷土資料館等と連携し、動画視聴、企画展示等を実施します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

チームみやしろ会議

企画財政課

企画趣旨

東武動物公園駅西口周辺エリアを対象に、東武動物公園や日本工業大学などのキープレイヤー同士が連携する組織を設立し、地域のブランド力向上やイメージアップを図ります。

成果目標（令和7年度までに）

チームみやしろ会議をきっかけとした新たな活動の誕生 年3件

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. チームみやしろ会議のコンセプトの整理と会議の設置	企画財政課	→				
2. チームみやしろプラットフォームの検討と試行	チームみやしろ会議		→			
3. チームみやしろプラットフォームの本運用	チームみやしろ会議			→	→	→
4. チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践	チームみやしろ会議		→	→	→	→

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1) チームみやしろプラットフォームの本運用 「この人の話が聞きたい」を定期的（下期で2回）に開催します。	(1) チームみやしろプラットフォームの本運用 無印良品東武動物公園駅前「Open MUJI 学び舎」を会場として、「この人の話が聞きたい」を定期的（11・2月の2回、参加者 延べ49名）に開催しました。
	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 引き続き、チームみやしろ会議で繋がった方同士で始めた新たな活動の実例を調査します。また、町ホームページや SNS 等でこれまでの実例を紹介し、活動のきっかけづくりを行います。	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 チームみやしろ会議で繋がった方同士で始めた新たな活動の実例を調査し、3件の報告がありました。また、新たな活動やつながりを生み出すきっかけづくりのひとつとして、これまでの実例を2件取材し、町ホームページや SNS 等で紹介しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1) チームみやしろプラットフォームの本運用 「この人の話が聞きたい」を定期的（上期で2回）に開催します。	
	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 引き続き、チームみやしろ会議で繋がった方同士で始めた新たな活動の実例を調査します。また、町ホームページや SNS 等でこれまでの実例を紹介し、活動のきっかけづくりを行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

現実に起こりうる災害を想定し、行政、消防団はもとより、自主防災組織、学校等の関係団体とともに、実際の避難行動の一連の流れを体験する防災訓練を実施し、防災力を強化します。

成果目標（令和7年度までに）

自主防災会訓練実施率 100%

我が家の避難計画「マイ・タイムライン」の作成率 50%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 合同の実働訓練の実施	町民生活課 関係団体	→				
2. 実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施	町民生活課 自主防災会	→				
3. 実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し	町民生活課	→				
4. 民間企業等との災害協定の拡充	町民生活課	→				

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)合同の実働訓練の実施 避難所開設訓練（1月）に向けて、実施計画を作成し、訓練を実施します。 また、地域防災訓練（10月）に向けて、準備や関係団体との調整を進め、訓練を実施します。</p>	<p>(1)合同の実働訓練の実施 笠原小学校を会場に宮代町地域防災訓練（10月20日、参加者約400名）を実施し、町と自主防災組織、関係団体との連携を強化しました。 また、職員を対象に避難所開設等訓練（1月25日、参加者60名）を実施し、災害時に備えた知識と技術の習得に努めました。</p>
	<p>(2)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 自主防災訓練の訓練状況を把握し、次年度のテーマを検討します。 また、町職員が地区の訓練等を訪問し、災害時に備えたマイ・タイムラインの普及を促します。</p>	<p>(2)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 各自主防災組織の訓練状況を把握したうえで、令和7年度の訓練テーマを検討し、「防災資機材を点検しよう！」に決定しました。 また、町職員が地区の訓練等に6回訪問し、マイ・タイムライン等の普及に努めたほか、自主防災組織連絡協議会（2月13日）では、自主防災組織の会長に対してマイ・タイムライン作成研修を行いました。</p>
	<p>(3)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し 若い世代へ向けての啓発活動として、スポーツフェスティバル（10月）への参加準備を行い、防災ブースにて啓発活動を実施します。 また、これまでの訓練等から得た情報を基に、備蓄状況や避難所環境の改善を行います。</p>	<p>(3)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し スポーツフェスティバル（10月13日）に防災ブースを出展し、若い世代へ向けての啓発活動を行いました。 また、備蓄倉庫内の整理等を実施し、備蓄品の確認や見直し等を行いました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	(4)民間企業等との災害協定の拡充 既存の災害協定内容の確認を行い、必要な支援内容の検証を行います。 また、協定の拡充に向けて検討を行います。	(4)民間企業等との災害協定の拡充 越生町と災害時における相互応援に関する協定（12月24日）を締結しました。 また、新たな協定に向けて協議を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)合同の実働訓練の実施 発災時の初動対応における職員の実行力を強化するため、避難所開設訓練等の実働訓練を計画します。 (2)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 町から実践的なテーマ等を提供するとともに、活動がままならない自主防災組織に町が介入し、底上げを図る支援を行い、自主防災組織の訓練実施を促進します。 また、職員が訓練等を訪問し、災害時に備えたマイ・タイムラインの普及を促します。 (3)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し 防災啓発を目的にスポーツフェスティバル（10月）を活用し、若い世代や親子連れなどの防災意識向上を主眼とした、気軽に参加できる防災学習・訓練の場を提供する「防災ブース」の出展準備を行います。 (4)民間企業等との災害協定の拡充 既存の災害協定内容の確認を行い、必要な支援内容の検証を行います。 また、協定の拡充に向けて検討を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

買い物や電球交換など高齢者の日常生活のちょっとした困りごとをサポートする地域内の助け合い活動の組織化を支援し、広げていきます。

成果目標（令和7年度までに）

新たな助け合い活動を実施するグループ 5 団体以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 高齢者向けサービスの情報伝達	健康介護課 社会福祉協議会		→			
2. 助け合い活動グループの育成・支援	健康介護課 社会福祉協議会		→	→	→	→
3. 生活支援の担い手の発掘	健康介護課 社会福祉協議会			→	→	→

■工程の見直し（令和5年度）

高齢者のニーズに応じた様々な助け合い活動を広げていくため、実施項目3に「生活支援の担い手の発掘」を追加しました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)高齢者向けサービスの情報伝達 令和5年3月に発行した「高齢者困りごとサポート冊子」の改訂版を発行します。</p> <p>(2)助け合い活動グループの育成・支援 姫宮南団地で結成したお困りごとサポート隊の活動PRやメンバーを増やすためのPRを実施します。</p> <p>(3)生活支援の担い手の発掘 認知症カフェ（オレンジカフェ）の運営をサポートするボランティアを増やすきっかけとして、認知症カフェボランティア講座を開催します。 小学校のプログラミング授業のサポートやシニア向けのスマホ相談会を開催する「宮代町プログラミング・ラボ」のメンバーを増やすための「はじめてのプログラミング講座」を開催します。</p>	<p>(1)高齢者向けサービスの情報伝達 「高齢者困りごとサポート冊子」改訂版を2,500部発行し、町、地域包括支援センターの窓口へ配置しました。また、地域交流サロンを中心に訪問し、配布することとしました。</p> <p>(2)助け合い活動グループの育成・支援 姫宮南団地内の住民に向けて、サポート隊の隊員募集チラシを配布（12月）しましたが、新隊員の参加には至りませんでした。 令和6年度は10件の困りごとを解消しました。</p> <p>(3)生活支援の担い手の発掘 「認知症カフェボランティア講座」（11月22日）を開催し、認知症に対する啓発と認知症カフェの活動への参加を促しましたが、活動にはつながりませんでした。一方で、「はじめてのプログラミング講座」（1月17日～2月7日・毎週金曜日）では、参加者のうち6名が高齢者困りごとサポート隊である「宮代町プログラミング・ラボ」に加入し、活動することとなりました。</p>
		<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>一部未完了 <input type="checkbox"/>未完了</p>

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)高齢者向けサービスの情報伝達 令和7年3月に発行した「高齢者困りごとサポート冊子」改訂版を地域交流サロンを中心に訪問し、配布します。</p> <p>(2)助け合い活動グループの育成・支援 困りごとサポート隊の活動支援を目的とした補助金についての周知を行うとともに、引き続き、活動PRや隊員の確保等の支援を実施します。</p> <p>(3)生活支援の担い手の発掘 移送サービスによる活動者育成及び移送サービス活動団体へつなげるための福祉有償運送等運転者講習会を開催します。</p>	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

日工大サイエンスプロジェクト

教育推進課

企画趣旨

小中学校の理科の授業において、大学の施設や設備を使った専門家による科学体験を通して、子どもたちが興味をもって、自ら学ぶプロジェクトを始動します。

成果目標（令和7年度までに）

理科が好きという児童生徒 80%以上（アンケート調査）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 日本工業大学の設備、先生に関する情報収集	教育推進課	→				
2. 学校の教育課程の確認	教育推進課	→				
3. 必要な支援方法の検討	教育推進課		→			
4. 日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施	教育推進課		→			
5. 日工大サイエンスプロジェクトの実施	教育推進課		→			

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【小学校の授業の実施】 小学校6年生を対象に、日本工業大学において、「環境」をテーマにした講義及び見学等を実施します。 【中学校の授業の実施】 中学校2年生を対象に、日本工業大学において、「電気」「科学」をテーマにした講義及び体験等を実施します。	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【小学校の授業の実施】 小学校6年生を対象に、日本工業大学において、「環境」をテーマにした講義及び見学等（2月26日、27日）を実施しました。 【中学校の授業の実施】 中学校2年生を対象に、日本工業大学において、「電気」「科学」をテーマにした講義及び体験等（3月6日、7日）を実施しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)日工大サイエンスプロジェクトの実施 令和6年度の反省を踏まえて、小中学校の授業内容等の再検討を行います。	
	(2)日工大サイエンスプロジェクト教職員研修の実施 令和6年度の反省を踏まえて、研修内容の再検討を行い、日本工業大学にて教職員研修（8月）を実施します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

公共施設マネジメント計画 2.0

企画財政課

企画趣旨

平成 23 年 11 月に策定した公共施設マネジメント計画から 10 年。新たなマネジメント計画をつくり今後の公共施設のあり方、施設の機能転換など、中期的なビジョンを定めます。

成果目標（令和 7 年度までに）

公共施設マネジメント計画 2.0 の策定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 策定方針の検討	企画財政課	→				
2. 公共施設マネジメント会議の開催	企画財政課	→				
3. 無作為市民ワークショップの開催	企画財政課		→			
4. 公共施設マネジメント計画の策定	企画財政課		→			
5. 計画に基づく再編へ向けた準備	企画財政課			→		

進捗状況（令和 6 年度）

	実施予定	実施結果
下期	計画に基づく再編へ向けた準備 公共施設の更新や再編の検討にあたっては、第 2 期公共施設マネジメント計画や個別施設計画と照らし合わせながら検討が進められているか、関係部署とのヒアリング等を通して情報の共有と方向性の確認を行います。 また、健全で持続可能な財政運営を実現するため、更新費用の削減や国や県の財政支援の活用等を行います。	計画に基づく再編へ向けた準備 健全で持続可能な財政運営の実現に向けて、老朽化する公共施設の大規模修繕や維持管理に適切に対応するための予算措置を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和 7 年度）

	実施予定	実施結果
上期	計画に基づく再編へ向けた準備 公共施設の更新や再編の検討にあたっては、第 2 期公共施設マネジメント計画や個別施設計画と照らし合わせながら検討が進められているか、関係部署とのヒアリング等を通して情報の共有と方向性の確認を行います。 また、健全で持続可能な財政運営を実現するため、更新費用の削減や国や県の財政支援の活用等を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

企画趣旨

社会の変化に対応した最良な教育環境を子どもたちに提供するために、小中学校の適正な配置を進めていきます。

成果目標（令和7年度までに）

審議会の答申を踏まえた小中学校の適正配置計画の再検討及び見直し
見直し後の小中学校の適正配置計画に基づく取組の実施

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 計画の再検討及び見直し	教育推進課	→				
2. 計画に基づく取組の実施（須賀小学校地域拠点施設の整備）	教育推進課		構想	計画	設計	工事

■工程の見直し（令和5年度）

須賀小学校地域拠点施設の整備が決定したため、実施項目2「計画に基づく取組の実施」の具体化を行いました。

進捗状況（令和6年度）

	実施予定	実施結果
下期	計画に基づく取組の実施 ・地域ワークショップや関係者ヒアリング等を実施し、設計に際しての意見やアイデア等を聴取します。 ・県や庁内関係部署等と協議し、法的な制限や補助金等に関する調整を実施します。 ・須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会を開催し、学校や地域の関係者、PTA等と調整を図りながら基本設計を作成します。	計画に基づく取組の実施 ・地域ワークショップや関係者ヒアリング等（10月～1月）を実施し、設計に際しての意見やアイデア等を聴取しました。 ・県や庁内関係部署等と協議し、法的な制限や補助金等に関する調整を実施しました。 ・須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会（9月～2月）を開催し、学校や地域の関係者、PTA等と調整を図りながら基本設計を作成しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了

進捗状況（令和7年度）

	実施予定	実施結果
上期	計画に基づく取組の実施 ・基本設計を踏まえて関係者ヒアリング等を実施し、実施設計に際しての意見やアイデア等を聴取します。 ・県や庁内関係部署等と協議し、法的な制限や補助金等に関する調整を実施します。 ・須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会を開催し、学校や地域の関係者、PTA等と調整を図りながら実施設計を作成します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了 <input type="checkbox"/> 未完了